

## 教育 DX 推進計画

本学は、質の高い教育の実現を目指して、デジタルトランスフォーメーション (DX) を計画的・段階的に推進するため、以下の方針を定める。なお、本計画の進捗状況は教学執行部会が定期的なチェックを行う。

### 1. 教育の質的転換を目指した教育 DX の推進

教育の質的転換をはかり、データに基づいた学修者本位の教育活動を実現することを目的として、教育開発センターが中心となり、以下の計画を実施する。

- 学修成果の可視化を図り、可視化されたデータに基づいた学修指導と教育改善を図る。
- 学内で実施している各種の調査結果と入試、成績、進学・就職等のデータとを関連付け、学部・学科・研究科のニーズに応じた分析を実施するとともに、分析データを可視化して、FD・SDに生かす。
- 以上のような可視化されたデータを多角的に分析し、データに基づいた学生支援と授業改善に取り組む。

### 2. DX に必要な ICT 環境の整備

本学では質の高い教育を提供し、学生と教職員が教育研究活動やそれぞれの業務を円滑に実施できるよう、情報システム課が教務課、管財課と連携して、以下の ICT 環境整備を継続的・計画的に実施する。

- 学内 Wi-Fi の一層の充実を図り、高速かつ安定な通信環境を整備する。
- BYOD に対応するため、学生が PC を充電するための設備や場所を増設する。
- 情報機器のアップデート、アップグレードを常に行う。
- 教育・研究・管理業務における Microsoft 365 の活用を推進する。

### 3. 教職員を対象とした技術支援・教育支援体制の整備

情報システム課が中心となり、教務課、教育開発センターと連携して、教職員に対して ICT 機器の活用、教育・研究・管理業務における技術支援・教育支援を行うため、以下の計画を継続的・計画的に実施する。

- ICT 機器等を効果的に利活用した教育手法に関するアドバイスならびに FD 活動を行う。
- 遠隔授業に必要な機材や設備を整備し、必要に応じたアップデート、アップグレードを行う。
- LMS (Learning Management System) の管理や本学の教育環境に最適なカスタマイズ、時期に応じた見直しを行う。

### 4. セキュリティへの対応と方針

「就実大学・就実短期大学及び関連施設における情報セキュリティポリシー」に基づき、情報システム課は学内の関連部署と連携して、全学的な情報セキュリティを構築し、ネットワークを介したすべてのトラフィックを安全に管理するため、以下の計画を継続的・計画的に実施する。

- 情報セキュリティに関する教育及び研究を行う。
- 著作権や情報倫理、情報セキュリティに関する啓発活動を行う。

#### 5. 計画の公表と周知

本計画は、ホームページを通じて公表するとともに、教員やステークホルダーに周知する。

2024年9月27日

学長 桑原和美

教学執行部会承認